

〔平成21年4月13日（月）〕

“只今「**春期募金活動期間**」中”

# 美しい森林づくりニュース 〈NO. 131〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～



発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口  
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

## ◎ 間伐材を利用したコピー用紙の調達を開始！

### － グリーン購入法基本方針の見直しに伴った森林整備の促進 －

「国等における環境物品等の調達に関する法律」（いわゆる「グリーン購入法」）基本方針に関し、コピー用紙の原料として上限30%までの配合が可能との基準が平成21年4月から運用されることとなりました。

このため、林野庁では、森林整備促進等の観点から、平成21年度に使用するコピー用紙について、間伐材を原料としたものを積極的に調達することとし、本年4月よりグリーン購入法適合商品である間伐材を原料としたコピー用紙の本格供給を開始した大王製紙(株)と契約を交わしました。

そして、その記念として4月2日(木)、製造元である大王製紙(株)の井川意高代表取締役社長から、内藤林野庁長官に対して、間伐材を原料としたコピー用紙の「引き渡し式」が行われました。

### (引き渡し式の概要)

はじめに、岩本林野庁木材利用課長から、「国民が支える森林づくり運動」推進協議会(事務局:九州森林管理局、平成18年12月設立)による九州間伐材製品の利用を推進する取組に端を発し、グリーン購入法基本方針の見直しが行われ、今日の間伐材を利用したコピー用紙の調達によりようやく辿り着いた旨の説明がありました。

そしてコピー用紙の引き渡しとなり、井川社長から、「今後も間伐材の利用量の拡大に積極的に取り組むとともに、本製品の売上代金の一部を山元へ還元し、森林整備の推進に努



井川社長(左)より内藤長官へケースが引き渡される



サプライズゲストとしてお招きした吉野正芳環境副大臣(左端)とも記念撮影

めていきたい」、内藤長官からは「林野庁として購入は当然のこと。他の国の機関、自治体にも是非購入して欲しい」との発言がありました。

今後、多くの製紙業者による間伐材を利用したコピー用紙の生産が行われ、国だけでなく多くの行政機関等で使用されることにより、日本各地の森林整備の推進が一層図られることが期待されます。

○間伐材コピー用紙の入手先（例）

大王製紙株式会社

・株式会社ファイル TEL：092-921-1506 滝、中山

・新生紙パルプ商事株式会社

東京支店 TEL：03-3259-5080 金井

九州支店 TEL：092-271-2801 安岡、町田

三菱製紙株式会社

情報・特殊紙営業部 TEL：03-3213-3732 平成21年4月10日現在

◎ 高校生と「森の名手・名人」が「聞き書き」の体験談を語る  
－ 第7回森の“聞き書き甲子園”フォーラムの開催 －

3月29日（日）、東京都内において、森の聞き書き甲子園実行委員会（林野庁、文部科学省、（社）国土緑化推進機構、NPO法人共存の森ネットワーク）主催による「第7回森の“聞き書き甲子園”フォーラム」が開催されました。

フォーラムでは、主催者を代表して内藤林野庁長官が挨拶を行い、聞き書きに参加した高校生と、高校生が聞き書きを行った平成20年度「森の名手・名人」の代表の方に、それぞれ修了証書及び認定証が授与されました。

また、竹田純一氏（里地ネットワーク事務局長）による「里山の暮らしから考える森づくり」と題した基調講演の後、高校生と取材した名人の3組が舞台上がり、阿川佐和子氏（文筆家・インタビュアー）と塩野米松氏（作家）を交え、それぞれの聞き書き体験の様子やそこから感じたことなどを披露しました。

フォーラムに出席いただいた名手・名人

茅葺き師 廣山美佐雄さん（茨城県小美玉市）

木漆工芸 河野 清志さん（愛知県北設楽郡設楽町）

シイタケ栽培 山本 保幸さん（鹿児島県霧島市）



受賞者を代表して国安あづみさんに優秀作品賞が授与される



優秀作品賞を受賞した高校生3名に、聞き書き取材の様子をインタビューする阿川さん（左端）と塩野さん（右端）



◎ “森”発見・“森”体験・高尾山(しんはっけん・しんたいけん・たかおさん)  
 — 「5月4日はみどりの日」キャンペーンの開催 —

本年も「みどりの日」を記念し、森林への理解を深めてもらうため、キャンペーンを開催することとしています。

詳しくはこちらから → [http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/090406\\_1.html](http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/hozen/090406_1.html)

フォレスト  
フォーラム

美しい森林づくり国民推進運動

# 5月4日は みどりの日

## 森発見! 森体験!

# 高尾山

「みどりの日」には高尾山へ!

**日時** 5月4日(祝・日) 午前10時00分開場 午後4時まで  
※クイズラリーシート配布は9時30分～12時(※くわいじらりーシート) ※多摩森林科学園は9時30分開園16時閉園(入場は15時30分まで)

**会場** 高尾山 自然研究路 1号路(表参道)・高尾森林センター前広場・多摩森林科学園

**高尾森林センター前広場 会場**

**「みどりの日」イベント広場**

- 森の手づくり工房** 竹の工房・木の工房・お花炭工房  
草木染めクラフト工房
- 森の体験** 薪わり・火おこし・丸太切り・くろみ割り
- 森のつみ木広場** ヒノキのつみ木1万個で遊ぼう!
- 高尾染め体験** 高尾山の木の枝や葉で草木染め



**高尾山 自然研究路 1号路 会場**

**森の面白クイズラリー**

森のクイズラリー参加者は、  
**ゴールで抽選会に参加できるよ!**

**抽選会景品**

この他にもたくさん景品を用意しています。



木の実遊び



高尾山エコバック  
(お持ち帰り用バック)



三つ葉の葉

**多摩森林科学園会場**

**緑化運動推進ポスター原画コンクール作品展示会**

みどりの日(5月4日)は多摩森林科学園内の  
**サクラ保存林が 入園無料!**

「みどりの日」イベント広場に先着合計1000名様に  
**森の恵みのクラフト  
 プレゼント**

10時受付

写真の「えんぴつブローチ」など  
 手づくりのかわいい森の恵みをプレゼント!

主催: 「5月4日はみどりの日」実行委員会 共催: (社)国土緑化推進機構  
 後援: 東京都・八王子市・東京緑化推進委員会・(社)八王子観光協会  
 協賛: 高尾山商店会・森王製糖株式会社・高尾登山運動株式会社・森を育む製菓材料容器普及協会  
 特別協力: 森林インストラクター東京会・高尾森林センター  
 協力: 多摩森林科学園・高尾自然公園管理センター・高尾パークボランティア会・ガールスカウト東京都支部  
 高尾の森づくりの会・森と人の会・JF高尾駅・(財)オイスカ・奥多摩第一と2  
 事務局: 特定非営利活動法人 森づくりフォーラム内

**お問合せ**

**「5月4日はみどりの日」実行委員会**  
 森づくりフォーラム受付 Tel: 03-3868-9535  
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-3 森ビル3階  
 Email: midorinohi@moridukuri.jp

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。  
 登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>